

オフィスビル「神田須田町一丁目開発計画」 着工および環境認証取得のお知らせ

株式会社相鉄アーバンクリエイツ

相鉄グループの(株)相鉄アーバンクリエイツ（本社：横浜市西区、社長：千原 広司）では、東京都千代田区神田須田町一丁目にオフィスビルを開発する「神田須田町一丁目開発計画」につきまして、平成25年（2013年）11月1日に新築工事を着工しましたので、お知らせいたします。また同計画は、日本政策投資銀行による「DBJ Green Building 認証制度」において「Gold (plan)」(極めて優れた「環境・社会への配慮」がなされたビル)の認証を取得しております。

本計画は、JR秋葉原駅・神田駅・御茶ノ水駅をはじめ徒歩圏内に10路線10駅が利用可能な交通利便性に優れた立地に、環境に配慮した地上9階建てのオフィスビルを建設するもので、当社としては、東京都心エリアに初めて建設するオフィスビル開発となります。

認証取得した「DBJ Green Building 認証制度」は、環境・社会への配慮が優れた不動産を対象に日本政策投資銀行が独自に開発した評価基準に基づき認証を行う制度で、本計画において優れた耐震性や48時間連続運転可能な非常用発電機の設置、自動調光機能を有したLED照明の採用等により、安全性と環境性能が評価され、認証されました。

神田須田町一丁目開発計画の概要は別紙のとおりです。



完成予想図（外観パース）



【神田須田町一丁目開発計画の概要】

■建物の特徴

周辺の街並みに調和したアースカラーを基調とした外観デザインを採用し、2面の道路に接した立地を活かしたダブルエントランス、屋上にはリフレッシュテラス、基準階は約200坪の無柱空間での計画としており、当ビルに働く人の利便性と快適性を意識しています。

安全面では、建築基準法で必要とされる耐震性の1.3倍の強度を備え、大地震発生後も大きな補修をせずに使用できる構造設計です。併せて、48時間連続運転可能な非常用発電機を設置し、非常用エレベーター・非常用照明の他、各フロアへも10VA/m²の電力を供給してBCP対応を充実させています。

また環境面では、自然換気機能を有したカーテンウォール、Low-eペアガラスを採用して窓面の熱負担を軽減させている他、光センサーで自動的に明るさをコントロールするLED照明を専有部・共有部共に採用することで、省エネにも貢献しています。

■建物・計画

計画名称	神田須田町一丁目開発計画		
所在地	東京都千代田区神田須田町1-5-10 他		
敷地面積	995.42 m ² (約301.11坪)		
延床面積	7,642.78 m ² (約2,311.94坪)		
基準階	2-6階	662.06 m ² (約200.27坪)	7-9階 655.34 m ² (約198.24坪)
構造規模	鉄骨造 地上9階建		
主要用途	事務所、店舗		
駐車場	機械式22台 荷捌き2台		
設計管理	株式会社久米設計		
施工	東急建設株式会社		
竣工	平成27年(2015年)1月末【予定】		

■案内図



■物件に関する問い合わせ先

株式会社相鉄アーバンクリエイツ
 開発事業本部 開発計画部 TEL045-316-3188

■DBJ Green Building 認証制度について

「建物の環境性能」「テナント利用者の快適性」「周辺環境・コミュニティへの配慮」「リスクマネジメント」「ステークホルダーとの協働」の5つの視点で総合的に評価・認証する制度で、不動産の環境・社会への配慮を促進するため、日本政策投資銀行が独自に開発し、平成23年(2011年)4月から運用されている認証制度です。